

は　じ　め　に

WTO（世界貿易機関）の新多角的通商交渉や FTA（自由貿易協定）の二国間交渉など経済外交の動きや、消費者の信頼回復のための対策から端を発した、安全で安心な生産体制構築など、内外の農業を取巻く情勢は急激な変化を続けており、農業経営の舵取りは益々高い能力を求められる状況にあります。

また、「米政策改革大綱」に基づく水田農業のあり方と将来展望においても、農業の担い手の明確化が重要な機軸となっており、担い手を中心とした効率的な地域営農の確立のためにも、経営体の育成確保と新たな事業展開が求められております。

さて、山形県ベストアグリ賞は、地域の環境を生かした優れた経営実績、創意工夫に富む技術開発や魅力あるくらしを実践している先駆的な農業者等を表彰することを目的としております。

受賞された方々は、その後においても経営の更なる発展を図りつつ、地域のリーダーとして活躍しており、本県農業の発展、振興に大きく貢献されているところです。

本事例集は、平成15年度に受賞された方々の優れた経営成果を取りまとめて紹介するもので、優れた実績が本県農業振興の生きた指標として、関係各位に大いに活用されるよう期待するところであります。

受賞された方々の経営成果と地域農業の活性化・発展に御尽力なされている姿勢に対し深く敬意を表するとともに、本事業の実施にあたり、多大な御協力をいただいた関係機関、団体等の関係者各位に対し深く感謝申し上げます。

平成15年11月26日

山形県農林水産部長　　本　間　正　巳